

鹿北町アート・プロジェクト

KAHOKU ART PROJECT

一万年も前から人が住んだと言われ
今も豊かな山の幸に恵まれる鹿北町。
町の物産が並ぶ道の駅かほく「小栗郷」は、
休日ともなると県内はもちろん
県外から多くの観光客が訪れ賑わいを見せる。
その人気の市場に隣接する
不思議な存在感のランドアート。
1998年5月、全国から268点もの作品が集まった
「鹿北町アート・プロジェクト・コンペティション」
によって誕生した。
山々を背景にしたいくつもの木のフレームは、
迷い込む人々にさまざまな視覚的遊びや
発見、想像の楽しさを運ぶ。
人と自然の新しい接点を見せてくれる作品である。



くまもとアートポリス
kumamoto artpolis

熊本県

くまもとアートポリス事務局
熊本県土木部建築課
〒862-8570 熊本市水前寺6-18-1
☎ 096-383-1111(6215)



鹿北町アート・プロジェクト

● 建築概要

鹿北は豊かな自然に囲まれています。この広場を“自然とのふれあい方の一提案”とすることを試みました。

もとは棚田であった敷地の高低差を生かし、木フレームによるボリュームを配置。フレームを“レンズ”として覗き込む、またフレームの“スリット”ごしに細長い青空を見る等、さまざまな感じ方を個人に委ねています。

材料は町産の『アヤ杉』で、間伐材を積極的に使用しました。荒仕上げとした杉がさまざまな陰影を生み出し、木フレームそのものが自然の表情のひとつとして存在してほしいと考えました。 (山田良+山田綾子)

● 設計者



山田 良 (やまだ りょう)

1968年 東京都生まれ
1991年 神奈川大学工学部建築学科卒業
1993年 芝浦工業大学大学院修士課程修了
1993年～ KAJIMA DESIGN
1995年～97年 鹿島出版会 SD編集部
1999年～ 芝浦工業大学大学院博士課程

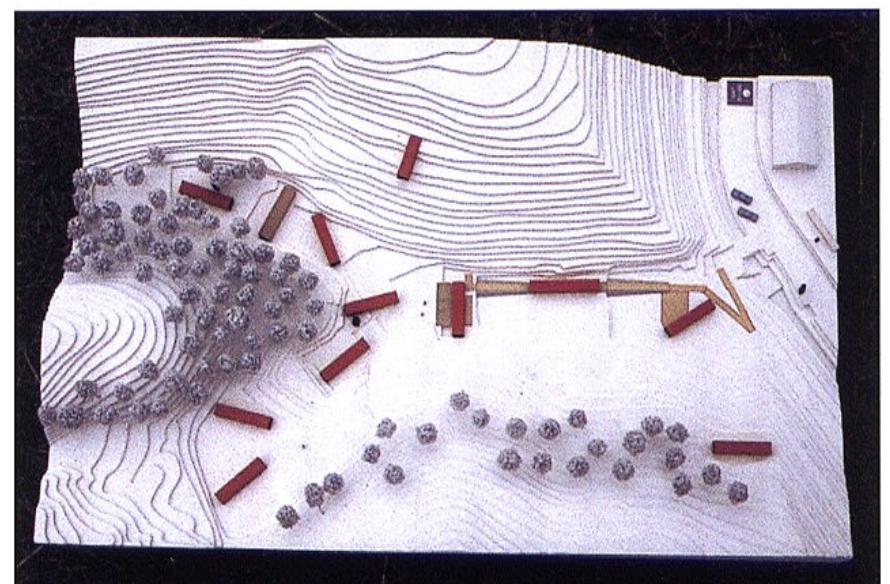


山田 綾子 (やまだ あやこ)

1972年 神奈川県生まれ
1993年～青山製図専門学校
建築インテリアデザイン科卒業
1993年～ KAJIMA DESIGN

● 主な作品

神奈川大学 学生交流ホール
1999年 SD Review 1999 入選
2001年 JCDデザイン賞 奨励賞



全体配置

● 建築データ

名 称／鹿北町アート・プロジェクト
所 在 地／鹿本郡鹿北町大字岩野
(道の駅かほく「小栗郷」背後地)
主 要 用 途／公園
事 業 主 体／鹿北町
設 計 者／山田良十・山田綾子
施 工 者／株式会社小川建設
敷 地 面 積／11,000m²
施工床面積／670.00m²

構 造／木造
外 部 仕 上／杉材、加圧注入防腐処理の上、
浸透性防腐塗料塗布
施 工 期 間／2000年11月～2001年3月
総 工 事 費／99百万円